

商品名	ダイアジノン乳剤40	スミチオン乳剤	ダイアジノン粒剤5	カルホス乳剤(販売終了)	オルトラン粒剤	バシレックス水和剤	
一般名	ダイアジノン	MEP	ダイアジノン	イソキサチオン	アセフェート	BT	
有効成分含有量%	40%	50%	5%	50%	5%	10%	
メーカー	(原体)	日本化薬、他各社	住友化学	日本化薬、他各社	保土谷UPL	アリスタ	エス・ディー・エス
	(登録)	日本化薬、他各社	住友化学、各社	日本化薬、他各社	保土谷UPL	北興化学、住友化学、アリスタ	エス・ディー・エス
試験名							
登録年月日	昭和42年4月25日・平成22年3月3日他	昭和36年12月26日・平成22年3月17日他	昭和44年9月25日・平成22年3月3日他	昭和47年6月30日	昭和48年10月30日・平成9年3月24日・平成10年7月7日・平成17年6月22日	昭和57年2月23日	
登録番号	8151・22633他	4962・22647他	10438・22634他	12455	13177・19993・21520	15000	
適用害虫	コガネ類(幼虫)、ツトガ、ヨトウ、シバオサ	コガネ類(幼虫)、シバオサ、ツトガ、ヨトウ	ツトガ、ヨトウ、シバオサ成虫、コガネ類幼虫	チガヤシロオカイガラムシ、スジキリヨトウ、シバツトガ、シバオサ、ケラ、コガネムシ類、タマナガヤ(幼虫)	ヨトウ、ツトガ、タナマガヤ	ヨトウ、ツトガ、タマナガヤ	
使用法	希釈倍数	800倍(コガネ)、1,000倍(ツトガ・ヨトウ・シバオサ)	1,000倍	1,000倍		500~1,000倍	
	使用時期	発生初期	幼虫発生期・発生初期	発生初期	発生初期	発生初期	
	使用方法(水量/m ²)	3L(コガネ)、0.3~1L(ツトガ・ヨトウ)、0.3~0.5L(シバオサ)	0.3~2L(ツトガ・ヨトウ)、3L(コガネ・シバオサ)		0.5~2L	—	0.3L
	使用量(g、ml/m ²)	0.3~3.8ml	0.3~3ml	6~9g、9g(コガネ)	0.5~2ml	5~10g	0.3~0.6g
急性経口毒性LD ₅₀ (mg/kg)	劇:ラット♂521(原体)	普:ラット♂1,900(製剤)	普:ラット♂4,021・♂5,304	劇:ラット♂330(製剤)	普:ラット1,080(原体)	普:ラット>8,000	
魚毒性TLm(ppm)	BS(原体)	B:コイ4.3(製剤)(96h)	BS:コイ240(48h)	B:コイ2.1(原体)(48h)	A:コイ10以上(原体)	A:コイ1,000(48h)	
水溶解度	10ppb	12ppb	7ppb	20ppb	24ppb	5ppb	
半減期	4~5日(畑地)	12~28日(畑条件)		16~35日	7日	—	
有効年限	4~5年	3~5年	4年	4年	3年	3年	
性状	淡赤褐色澄明可乳化油状液体	黄褐色可乳化油状液体	類白色細粒	黄赤色澄明可乳化油状液体	類白色細粒	類白色水和性粉末	
特徴	速効、適用害虫広い、接触・食毒ガス効果	幅広い適用害虫、深達性、安全性、接触毒、食害	高い殺虫効果、安定した効果、広い殺虫スペクトラム	残効性、広範害虫環境にやさしい接触毒、食毒	浸透移行性、広範害虫、土中残効性長	鱗翅目害虫特効・微生物農薬。哺乳類・鳥類・魚に安全。	
取扱注意	危険物(第4類第2石油類-Ⅲ)魚介類・蚕毒注意	危険物(第4類第2石油類)蚕毒		危険物(第4類第2石油類)蚕毒	蚕毒注意・ミツバチ	展着剤加用、若令幼虫・蚕注意	
流通	各社	各社	北興産業、ニチノ一緑化他	ニッソーグリーン	北興産業、ニッソーグリーン	エス・ディー・エス	
包装	500ml×20	500ml×20、(18L)	3kg×8	5L×2、500ml×20	3kg×8、5kg×4	500g×20	
A価¥/kg.L	4,700	4,270	887	8,900	1,000	9,540	
¥/m ²	1.4~17.9	1.3~12.8	5.3~8.0	4.5~17.8	5.0~10.0	2.9~5.7	
備考	有機リン剤	低毒性有機リン剤		天然物誘導体(ハエトリシメジ成分と類似)で活性持続効果優れる	低毒性浸透有機リン殺虫剤	BT剤	

芝生適用登録殺虫剤

商品名	サイハロン水和剤	ガゼット粒剤	ダイアジノンSLゾル	エンパーMC	リラークDF	ガードワン水和剤	
一般名	シハロトリン	カルボスルファン	ダイアジノン	ペルメトリン(マイクロカプセル)	チオジカルブ	テプフェノジド	
有効成分含有量%	5%	3%	25%	10%	78%	40%	
メーカー	(原体)	シンジェンタ	日産化学、FMC、石原バイオ	日本化薬、他各社	住友化学	バイエルクロップサイエンス	日本曹達
	(登録)	シンジェンタ	日産化学、FMC、石原バイオ	日本化薬	住友化学	エンパイロサイエンス	日本曹達、北興化学
試験名	PP-563					RH-5992	
登録年月日	昭和63年3月24日	平成1年10月12日・平成14年4月12日・平成15年4月8日	平成2年8月3日	平成5年5月6日	平成24年10月10日	平成8年1月19日	
登録番号	17009	17400・20794・21046	17620	18347	23135	19132・19134	
適用害虫	ツトガ、ヨトウ	コガネ類、シバオサ(成虫)、ケラ、ミミズ糞塚形成防止、オオハサミムシ脱出孔形成防止	シバオサ(成虫・幼虫)、ツトガ、ヨトウ、コガネ類(幼虫)、ケラ	ツトガ、ヨトウ、シバオサ成虫、タマナガヤ、コガネムシ類幼虫、ケラ	ヨトウ、ツトガ、シバオサ成虫、タマナガヤ、ミミズ糞塚形成阻害、コガネ類幼虫、ケラ	ツトガ、ヨトウ、タマナガヤ	
使用法	希釈倍数	2,000～3,000倍		25倍*250倍**(コガネ幼虫)、250倍(シバオサ幼虫・ケラ)、1,000倍(シバオサ成虫・ツトガ・ヨトウ)	500・1,000倍(コガネ幼)、1,000倍(ケラ)、2,000倍(タマナガヤ)、1,000～2,000倍(ツトガ・シバオサ成・ヨトウ)	500～3,000倍	4,000倍
	使用時期	発生初期	発生初期、糞塚・脱出孔形成時	発生初期	発生初期	発生初期	発生初期
	使用方法(水量/㎡)	0.3L		0.1L(張芝前)*、0.7～1L(土注)**、0.3L	0.2～0.3L(ヨトウ)、0.3L(ツトガ・シバオサ成・タマナガヤ)、0.5L(コガネ幼・ケラ)、1L(コガネ幼)	0.1～1L(ヨトウ・ツトガ)、0.5～1L(タマナガヤ・ケラ)、0.25～1L(シバオサ)、3L(コガネ)、2L(ミミス)	0.3L
	使用量(g、ml/㎡)	0.1～0.15g	5～10g	0.3ml、2.8～4ml(コガネムシ)	0.1～0.3ml(ヨトウ)、0.15～0.3ml(ツトガ・シバオサ成)、0.15ml(タマナガヤ)、0.5ml(ケラ)、1ml(コガネ幼)	0.1～0.5g(ヨトウ・ツトガ)、0.1～0.25g(タマナガヤ・ケラ)、0.1～0.5g(シバオサ)、1.5g(コガネ)、1g(ミミス)	0.075g
急性経口毒性LD ₅₀ (mg/kg)	劇:ラット♂1,213・♀>902	劇:マウス7,393(製剤)、ラット2,500(製剤)	普:ラット・マウス5,000	普:ラット♂♀>5,000	劇:ラット♂105・♀280	普:ラット5,000以上	
魚毒性TLm(ppm)	C:コイ0.0019(48h)	BS:コイ(製剤)39.6	A:コイ22(48h)	A:コイ560	コイ5.7(48h)	A:コイ250	
水溶解度	18ppb	23ppb	9ppb	11ppb	35ppm	22ppb	
半減期	土壤中(圃場)で約60～90日	2～3日			30日		
有効年限	3年	5年	3年	3年	3年	3年	
性状	類白色水和剤粉末	青色細粒	非有機溶剤・類白色液体	類白色粘稠液体	淡褐色水和性顆粒	類白色水和性粉末	
特徴	速効的、紫外線に対し比較的安定、耐雨性あり、浸透移行性なし	土壌害虫に高い効果を示す	マイクロカプセル化	幅広いスペクトラムを有した合成ピレスロイド系の殺虫剤。マイクロカプセル化により、魚毒性を改善。速効性、残効性に優れる	重要害虫に適用 顆粒タイプの水和剤 浸透移行性 食毒作用	低毒性、低薬量、残効性、幼虫の異常脱皮誘	
取扱注意	マスク・手袋・防除衣着用・蚕毒・魚介類注意	水産動物には比較的強い影響を及ぼします	凍結注意。使用前によく振る	蚕に長期間毒性があるので付近の桑に付着するおそれのある所では使用しない。汚染葉は給葉しない。本剤散布作業衣で養蚕作業をしない。魚介類特に甲殻類に影響を及ぼすので使用残液及び容器の洗浄液等は河川に流さない。	蚕注意		
流通	シンジェンタ特約店	石原バイオ、日産化学	東洋グリーン、トモグリーン、丸善薬品、テクノグリーン、理研グリーン	レインボー薬品	エンパイロサイエンス	ニチノ一緑化、北興産業	
包装	200g×10	1kg×12、3kg×8	1L×15	500ml×20、500ml×8	500g×10	250g×10	
A価¥/kg.L	16,800	1,310	4,735	12,440	11,720	28,800	
¥/㎡	1.7～2.5	6.6～13.1	1.4～18.9	1.3～12.4	1.2～17.6	2.2	
備考	合成ピレスロイド系			合成ピレスロイド殺虫剤	カーバメイト系殺虫剤	ベンゾイルヒドラルド化合物新しいIGR(脱皮促進)	

商品名	ゼンターリ顆粒水和剤	ダイアジノン粒剤10	タフバリアフロアブル	フルスウィング	ビートルコップ顆粒水和剤	ステインガーフロアブル	
一般名	BT	ダイアジノン	イミダクロプリド	クロチアニジン	チアメトキサム	フルベンジアミド	
有効成分含有量%	10%	10%	20%	50%	25%	42%	
メーカー	(原体)	アボット	日本化薬	バイエルクロップサイエンス	住友化学	シンジェンタ	日本農薬
	(登録)	北興化学、住友化学	日本化薬	エンパイロサイエンス	レインボー薬品	シンジェンタ	日本農薬
試験名				TI-9901	CG-234	NNI-0001	
登録年月日	平成9年3月27日・平成18年7月19日	平成11年12月27日	平成13年8月16日	平成13年12月20日	平成19年3月20日	平成20年10月8日	
登録番号	19616・19618・21734	20304	20664	20733	21937	22269	
適用害虫	ヨトウ、ツトガ、タマナヤガ	ツトガ	コガネ類幼虫、シバオサ*、チガヤシロオカイガラムシ幼虫**、ケラ	コガネ類幼虫、シバオサ、ツトガ、ヨトウ、タマナヤガ幼虫、チガヤシロオカイガラムシ、ケラ	コガネ類幼虫、シバオサ幼虫・成虫	シバツトガ、タマナヤガ、スジキリヨトウ	
使用法	希釈倍数	1,000～2,000倍	500～2,500倍	1,000～5,000倍(コガネ)、1,000倍(ツトガ・ヨトウ)、5,000倍(ツトガ・ヨトウ・シバオサ・タマナヤガ・カイガラ・ケラ)	400～4,000倍(シバオサ・コガネ類幼虫)、2,000倍(シバオサ成虫)	1,000倍～10,000倍	
	使用時期	発生初期	発生初期	成虫産卵時期～幼虫発生初期、発生初期*、発生前～初期**	発生初期	発生初期	
	使用方法(水量/㎡)	0.3L		0.1～0.5L	0.1～1L(コガネ)、0.1L(ツトガ・ヨトウ)、0.5L(ツトガ・ヨトウ・シバオサ・タマナヤガ・カイガラ・ケラ)	0.1～2L(コガネ幼虫)、0.5L(シバオサ成虫)、0.1～1L(シバオサ幼虫)	0.05～0.5L(ツトガ・ヨトウ)、0.05～0.5L(タマナヤガ)
	使用量(g,ml/㎡)	0.15～0.3g	3g	0.2ml	0.1～0.2g(コガネ幼虫)、0.1g	0.125～0.5g(コガネ幼虫)、0.125～0.25g(シバオサ)	0.035～0.05ml
急性経口毒性LD ₅₀ (mg/kg)	普:ラット5,000	劇:ラット♂1,802・♀2,593	劇:ラット♂3,200・マウス♂660	普:ラット♂1,7100・♀1,628	普:ラット♀5,000以上	普:ラット♀>2,000	
魚毒性TLm(ppm)	A:コイ>1,000(48h)	BS:コイ84.4(96h)	コイ280(48h)	A:マコイ85(96h)	コイ167(96h)	A:コイ>1,000(LC50)(96h)	
水溶解度	11ppb	8ppb	2ppb	8ppb	6ppb	水(20℃)2.99×10-5g/L	
半減期					土壌中で40～50日程度		
有効年限	3年	3年	3年	3年	3年	4年	
性状	淡褐色顆粒	類白色細粒	類白色粘稠懸濁液体	褐色水和性細粒	淡褐色水和性細粒及び微粒(製剤)	類白色水和性粘稠懸濁液体	
特徴	環境に優しい、微生物農薬	高い殺虫効果、省力型製剤、安定した効果	幅広い散布適期 長期残効性、浸透移行 接触毒+食毒	甲虫類・鱗翅目など幅広い害虫に高い効果 のネオニコチノイド系殺虫剤・浸透移行性	甲虫類(成虫・幼虫)に高い効果、チアニコチニル系殺虫剤、浸透移行性、食毒作用、遅効的	新規作用性と長期残効性	
取扱注意	蚕に毒性あり		蚕・ハチに注意	蚕・ハチに毒性有り	ハチ・蚕に毒性あり	カイコに長期間影響有り	
流通	東洋グリーン	丸善薬品産業	エンパイロサイエンス	レインボー薬品	シンジェンタ特約店	ニチノ一緑化、トモグリーン	
包装	500g×20	3kg×4	400ml×10	100g×20、625g×6	250g×10	250ml×4	
A価¥/kg.L	16,000	887	25,500	36,747	22,000	65,000	
¥/㎡	2.4～4.8	2.7	5.1	3.7～7.4	5.5～11.0	2.3～3.3	
備考	BT菌(アイザワイ系統)	芝用登録・平成16年7月30日	クロロニコチニル系殺虫剤	ネオニコチノイド系(クロチアニジン)	ネオニコチノイド(チアニコチニル)系		

芝生適用登録殺虫剤

商品名	グリーンカルホス乳剤(販売終了)	グレモSC	タフステインガーフロアブル	ナイスイーグルSC	アセルプリン	パンチショットフロアブル	
一般名	イソキサチオン	メキシフェノジド	イミダクロプリド	クロルフルアズロン	クロラントラニプロール	ピフェントリン	
有効成分含有量%	50%	20%	25% 15%	10%	18.4%	2%	
メーカー	(原体)	保土谷UPL	コルテバ	日本農薬、バイエルクロップサイエンス	石原産業	FMC	FMC
	(登録)	保土谷化学	コルテバ	日本農薬	石原バイオ	シンジェンタ	丸和バイオケミカル
試験名					MBCI-071		
登録年月日	平成22年5月12日	平成22年12月22日	平成23年12月14日	平成24年5月16日	平成29年4月26日	平成25年9月11日	
登録番号	22683	22864	23016	23080	23941	23323	
適用害虫	チガヤシロオカイガラムシ、スジキリヨトウ、シバツトガ、シバオサ、ケラ、コガネムシ類、タマナヤガ(幼虫)	スジキリヨトウ、シバツトガ、タマナヤガ	チガヤシロオカイガラムシ幼虫、シバツトガ、タマナヤガ、スジキリヨトウ、コガネムシ類幼虫、シバオサ	芝(日本芝(こうらいしば)を除く)・日本芝(こうらいしば)・シバツトガ、タマナヤガ、スジキリヨトウ、シバオサゾウムシ、コガネムシ類幼虫	ツトガ、スジキリヨトウ、タマナヤガ、コガネムシ類幼虫	シバツトガ、スジキリヨトウ、ケラ	
使用法	希釈倍数	1,000倍	3,000~4,000倍	2,000倍	1,333~4,000倍、2,000~4,000倍(コガネムシ類幼虫)、無人航空機*10.7~42.7倍(こうらい:ツトガ・タマナヤガ・ヨトウ・シバオサ)	1,667~10,000倍、無人航空機*27倍・54倍	500倍(ケラ)、50・100・200・400・500・1,500倍(ツトガ)、50・100・200・400・500・1,500・2,000倍(ヨトウ)、無人航空機*4・5・8・10・15・16倍(ツトガ・ヨトウ)、*4倍(ケラ)
	使用時期	発生初期	発生初期	発生初期	発生初期	発生前~発生初期	発生初期
	使用方法(水量/m ²)	0.5~2L	0.2~0.3L	0.2L	0.1~0.3L、0.5~1L(コガネ幼虫)、*0.8~3.2ml	0.05~0.5L、無人航空機*0.8ml・1.6ml	0.01~0.08L・0.1~0.3L(ツトガ・ヨトウ)、0.5L(ケラ)、*0.8ml(4倍)・1ml(5倍)・1.6ml(8倍)・2ml(10倍)・3ml(15倍)・3.2ml(16倍)
	使用量(g/ml/m ²)	0.5~2ml	0.05~0.1ml	0.1ml	0.075ml、0.25ml(コガネ幼虫)	0.02~0.1ml	0.1ml(ヨトウ)、0.2ml(ツトガ・ヨトウ)、1ml(ケラ)
急性経口毒性LD ₅₀ (mg/kg)	劇:ラット♂330(製剤)	普:ラット>5,000	劇:ラット♀2,000≧LD50値>300	普:マウス♂♀5,000	普:ラット♀>5,000(製剤)	普:ラット♂775、♀632	
魚毒性TLm(ppm)	B:コイ2.1(原体)(48h)	コイ>1,000	コイ:816(96h)	コイ、ニジマス>1,000(96h)、オオミジンコ0.0109(48h)	コイ>100ppm(96h)	コイ0.035(96h)	
水溶解度	20ppb	3.3mg/L	29.9×10 ⁻⁶ g/L(フルベンジアミド)、0.51g/L(ネオニコチノイド)	0.016ppm	1.023mg/L(20°C)	<0.1ppb(20~25°C)	
半減期	16~35日						
有効年限	4年	5年	3年	4年	3年	3年	
性状	黄赤色澄明可乳化油状液体	淡褐色水和性粘稠懸濁液体	類白色水和性粘稠懸濁液体	類白色水和性粘稠懸濁液体	類白色水和性粘稠懸濁液体	類白色水和性粘稠懸濁液体	
特徴	残効性、広範害虫環境にやさしい接触毒、食毒	低薬量。残効性。薬剤摂取数時間後に接触活動停止。		チョウ目及び甲虫目害虫に効果を示し残効が長い	ジアミド系の殺虫剤で浸透移行性がある。	即効性と残効性を併せ持つ。極めて低い水溶解度と強い土壌吸着性を有する。	
取扱注意	危険物(第4類第2石油類)蚕毒	蚕に注意		蚕注意	蚕影響あり。保護眼鏡、手袋、長ズボン、長袖作業衣など着用。	マスク・手袋着用。蚕毒・魚介類注意。	
流通	理研グリーン	丸和バイオケミカル	ニチノー緑化	石原バイオ	シンジェンタ	丸和バイオケミカル	
包装	5L×2、500ml×20	250ml×8	500ml×2	250ml×10	100ml×6	500ml×12	
A価¥/kg.L	8,760	29,960	56,000	17,400	120,000	6,580	
¥/m ²	4.4~17.6	1.5~3.0	5.6	1.3~4.4	2.4~12.0	0.7~6.6	
備考	天然物誘導体(ハエトリシメジ成分と類似)で活性持続効果優れる			脱皮阻害剤(キチン質合成阻害)		合成ピレスロイド	

芝生適用登録殺虫剤

商品名	サニーフィールドMC	トップチョイスフロアブル(販売終了)	ダブルトリガー液剤	イザナミフロアブル	ホークアイ顆粒水和剤	テトリーノフロアブル	
一般名	エトフェンプロックスマイクロカプセル	フィプロニル	シクラニプロール	フルキサメタミド	インドキサカルブ	テトラニプロール	
有効成分含有量%	20%	9.1%	4.5	10%	20%	4%	
メーカー	(原体)	三井化学クロップ&ライフソリューション	BASF	石原産業	日産化学	FMC	バイエルクロップサイエンス
	(登録)	三井化学クロップ&ライフソリューション	エンパイロサイエンス	石原バイオ	日産緑化	シンジェンタ	エンパイロサイエンス
試験名							
登録年月日	平成25年9月11日	平成29年9月27日	平成31年1月30日	令和1年12月18日	令和2年12月23日	令和2年12月23日	
登録番号	23330	23970	24187	24311	24464	24467	
適用害虫	スジキリヨトウ、シバツトガ、ケラ*	シバツトガ、ケラ	シバツトガ、タマナヤガ、スジキリヨトウ、シバオサゾウムシ、ケラ*、コガネムシ類幼虫*	スジキリヨトウ、シバツトガ、タマナヤガ、コガネムシ類幼虫、シバオサ	シバツトガ、スジキリヨトウ	シバツトガ、スジキリヨトウ、タマナヤガ、コガネムシ類幼虫、シバオサゾウムシ	
使用法	希釈倍数	2,000倍	3,000～10,000倍(ツカ)、7,500～10,000倍(ツガ・ケラ)	500～1,500倍、250～750倍*	1,000倍、2,000倍	3,333～5,000倍、無人航空機*14倍・28倍	200倍～2,000倍、800～2,000倍(コガネ・シバオサ)
	使用時期	発生初期	発生初期	発生前～発生初期	発生初期	発生初期	発生初期
	使用方法(水量/㎡)	0.3L、1L(ケラ)	0.2～0.5L	0.1～0.3L	0.1L・0.2L(ヨトウ・ツガ・タマナヤガ)、0.2L・0.5L(コガネ幼虫・シバオサ)	0.2L、*0.8ml(14倍)・1.6ml(28倍)	0.05～0.5L/㎡、0.2～0.5L/㎡(コガネ・シバオサ)
	使用量(g,ml/㎡)	0.15ml、0.5ml(ケラ)	0.05～0.066ml	0.2ml、0.4ml*	0.1・0.2ml(ヨトウ・ツガ・タマナヤガ)、0.2・0.25ml(コガネ幼虫・シバオサ)	0.04～0.06g/㎡	0.2～0.25ml/㎡
急性経口毒性LD ₅₀ (mg/kg)	普:ラット>5,000	劇:ラット♀>2,000	普:ラット>2,000	ラット♀>2,000(製剤)	普:ラット♀1,972(製剤)	普:ラット>2,000	
魚毒性TLm(ppm)	コイ>1,000(96h)	コイ15.8(LC50)(96h)	ニジマス0.361(96h)	コイ>1,000(LC50)(96h)(製剤)	ニジマス0.65ppm(96h)(有効成分)	コイ212(96h)	
水溶解度	水に難溶解、攪拌にて容易に乳化分散する	3.78ppm	150ppb	0.054mg/L(20°C)(原体)	0.2mg/L(25°C)	1ppm(20°C, pH7)	
半減期		34～41日		加水分解性 pH4: 14.2～14.6日(原体)			
有効年限	3年	4年	3年	3年	3年	3年	
性状	白色水和性粘稠懸濁液体	類白色水和性粘稠懸濁液体	淡黄色澄明水溶性液体	類白色水和性粘稠懸濁液体	類白色水和性細粒	類白色水和性粘稠懸濁液体	
特徴	溶媒臭が無い、マイクロカプセル製剤	シバツトガのローテーション剤ケラに高い効果と長い残効性臭いが少ない	幅広い殺虫スペクトラム、植物に対する高い安全性	新規作用性。長期残効性。チョウ目老齢幼虫にも高活性。	チョウ目害虫に達効を示す	1薬量で、チョウ目と甲虫目を防除するジアミド系殺虫剤	
取扱注意	ミツバチに影響あり	マスク、手袋、作業着、ミツバチ	ミツバチに影響あり	蚕に対して影響があるので、周辺桑葉にはかからないよう注意する。	蚕・ミツバチ影響あり。保護眼鏡、手袋、長ズボン、長袖作業衣など着用。	ミツバチおよび蚕に影響あり	
流通	エムシー緑化、日産化学	エンパイロサイエンス、理研グリーン	石原バイオ、理研グリーン	日産化学	シンジェンタ	エンパイロサイエンス	
包装	500ml×20	250ml×4	500ml×8	500ml×4	250g×6	1L×6	
A価¥/kg.L	9,600	46,920	12,700	29,000	51,000	11,080	
¥/㎡	1.4～4.8	2.4～3.1	2.5～5.1	2.9～7.3	2.0～3.1	2.2～2.8	
備考	樹木のケムン類に登録あり	GABA受容体に作用する新しい系統					

【登録順】

芝生適用登録殺虫剤

2026.2.10(26-1)
ゴルフ場防除技術研究会

商品名	テラフロアブル	プリモ虫乳剤	
一般名	プロフラニリド	ルフエヌロン トリネキサパックエチル	
有効成分含有量%	20%	5.2% 2.5%	
メーカー	(原体)	三井化学クロップ&ライフソリューション	
	(登録)	三井化学クロップ&ライフソリューション、クミアイ化学	
試験名			
登録年月日	令和4年1月12日	令和6年11月27日	
登録番号	24591・24592	24919	
適用害虫	スジキリヨトウ、シバオサゾウムシ、シバツトガ、タマナヤガ、ケラ、コガネムシ類幼虫	スジキリヨトウ	
使用法	希釈倍数	2,000倍・8,000倍・20,000倍(ヨトウ・シバオサ)、1,000～20,000倍(ツトガ・タマナヤガ)、4,000倍(ケラ・コガネ幼)、無人航空機*32倍(ヨトウ)	250倍、500倍、1,000倍、無人航空機*4・8倍
	使用時期	発生初期	発生初期
	使用方法(水量/㎡)	0.05L・0.2L・0.5L(ヨトウ・シバオサ)、0.05～0.5L(ツトガ・タマナヤガ)、0.5L(ケラ・コガネ幼)、*0.8ml(32倍)	0.05L/㎡、0.1L/㎡、0.2L/㎡、*0.8ml(4倍)・1.6ml(8倍)
	使用量(g,ml/㎡)	0.025ml(ヨトウ・シバオサ)、0.025～0.05ml(ツトガ・タマナヤガ)、0.125ml(ケラ・コガネ幼)、*0.03ml(ヨトウ)	0.2ml
急性経口毒性LD ₅₀ (mg/kg)	普:SDラット>2,000(LD50)	普:ラット♀>2,000(LD50)	
魚毒性 TLm(ppm)	コイ>1,000(LD50)(96h)		
水溶解度			
半減期			
有効年限	5年	3年	
性状	粘稠性液体	淡黄色～黄色澄明可乳化油状液体(乳剤)	
特徴	新規作用性(IRAC30)、長期残効性、芝の幅広い害虫・ケムシに登録		
取扱注意	蚕、ミツバチに対して影響あり		
流通	理研グリーン、エムシー緑化	シンジェンタ	
包装	125ml×4	1L×6	
A価¥/kg.L	116,000	10,830	
¥/㎡	2.9～14.5	2.2	
備考			